

学校教育目標 <元気あふれる学校> 夢に向かって笑顔で学び合う子どもの育成

<元気あふれる学校>は、金泉中・金立小・久保泉小統一の「雄飛学園」の目標です!!



久保泉だより

佐賀市立久保泉小学校

学校だより 第34号

令和7年 2月 5日

文責：校長 中村 佳代

*** 「手洗い」の学習をしました!! ***

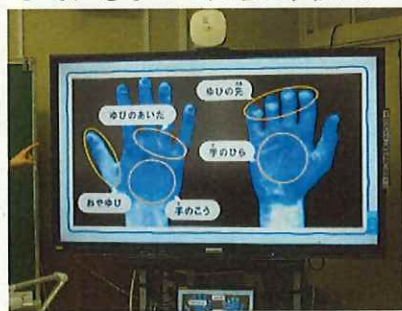
1月24日（金）に2年生が、27日（月）に1年生が、養護教諭の飯嶋先生と一緒に、「手洗い」の仕方についての学習をしました。毎日何回も行っている「手洗い」ですが、きれいに汚れを落とすことができているかという、少しばかり怪しいところがあるかもしれません。水も冷たいこの時期

ですし、洗い方もそれぞれようです。授業の中では、「手に付いたウイルスやばい菌は、目や鼻や口から、体の中に入ってくる。」ことを教えてもらっていた子どもたち。「特殊なクリーム」を手につけてもらい、まんべんなく塗り広げ、その後、石鹸を使って「あわあわてあらいのうた」の手洗いの仕方に合わせ、いつもより時間を掛けて、丁寧に手洗い行っていました。手を洗った後、今度は



「特殊なライト」に手をかざし、きれいに洗うことができているか確認します。洗い残しがあると、その部分は白く浮かび上がります。何度も自分の手をのぞき込んだり、友達と見せ合って確認したり

している子どもたちは真剣そのもの。きっとこれからは、汚れ



が残りがちなところをしっかりと洗うことができることでしょう。御家庭でも、是非、話題にされてみてください。子どもたちが詳しく教えてくれると思います。



*** 「ノーチャイム」で生活しています!! ***



今年度、新たに取り組み始めたことがいくつかありますが、その中の一つに「ノーチャイム」があります。昨年度までは、すべての「始まり」と「終わり」にチャイムが鳴らされていましたが、今年度は、「完全ノーチャイム」に向けて、段階を踏んで取り組んできました。一学期は、「一日の始まり・3校時目の始まり・昼の活動の始まり」の3回のチャイムに絞りました。初めの頃は、休み時間も終わり近くになり、学習や活動の始まりの時刻が近付いてくると、先生方の「終わるよ!!」「始まるよ!!」の言葉掛けが響いていましたが、その様子も次第に少なくなってきました。二学期からは、すべてのチャイムをなくしています。子どもたちは、違和感なく、とてもスムーズに移行することができていました。今は、委員会の子どもたちが、「始業前・中休みの終わり・昼休みの終わり」に、音楽を流してくれるようになりました。これも、「考えた」結果でしょう。



チャイムの有り無しについては、賛否があるとは思いますが。子どもたちの実態もありますし、それぞれのお考えの違いもあると思います。初めは、「そんなの無理。」「この子たちにはできない。」と思っていた教職員もいたかもしれません。ですが、目的と目標をもって全校で取り組んでいけば、子どもたちは確実に変わっていきます。時計を見て行動するようになりました。周りの様子を見て、考えています。休み時間が終わるときや次の活動に移り変わるとき、大きな声で呼び掛けられることはほとんどありません。自分（たち）で行動することができています。生活の中に、ざわざわ感がなくなりました。静かに過ごすことができる場面が増えてきています。子どもたちには、チャイムの音を聞いて動くのではなく、時計を見て、自分（たち）で考えて、正しく判断し、素早く行動する力を身に付けさせたいと考えています。一年間の変容は、大きいものです。これからも楽しみです。

*** 縄跳び大会に向けて ***

2月7日（金）には、「縄跳び大会」を計画しています。個人で取り組む短縄の技にも、縦割り班で取り組んでいる長縄での「8の字跳び」にも、頑張って挑戦している子どもたちです。体育の時間だけでなく、休み時間にも練習している子どもたちがたくさんいて、「あや跳びができるようになったよ。」「二重跳びができるようになったよ。」と報告してくれます。どの子も、とてもうれしそうです。すぐにできるようになるわけではありませんので、何度も何度も挑戦をして、「できた」ときの喜びは格別でしょう。8の字跳びも、リズムやコツをつかんで跳べるようになるまでには、やはりかなりの勇気がいるものです。縦割り班で行ってますので、縄を回す子どもたちが、入りやすいように回してくれたり、並んでいる上級生が、タイミングを見計らって背中を押してくれたり、微笑ましい光景も見られます。みんながうまく跳べるようになると、回数も増えていって、面白さや楽しみも増します。誰かと比べて、他の班と比べて、ということではなく、自分（たち）の目標をもち、その目標の達成に向けて挑戦してほしいものだと思います。当日の参観並びに応援、よろしくお願いいたします。

